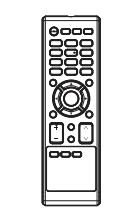
16型 /19型 /22型 液晶テレビ

Belson

品番 DS16-11B / DS19-11B / DS22-11B

取扱説明書

このたびはBELSON液晶テレビをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

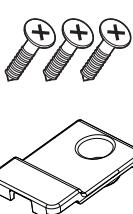
■ この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは大切に保存し、おわかりにならないことがあったときに再読してください。
■ 保証書は必ず「販売店／購入日」等の記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

地上 DIGITAL

もくじ

付属品をお確かめください。

リモコン×1

単4乾電池×2

電源コード×1

miniB-CAS(ビーキャス)カード×１

本体スタンド×1

ネジ×3
・ B-CAS(ビーキャス)カードカバー固定用×1
・ スタンド固定用ネジ×２

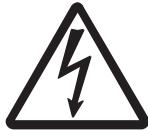
B-CAS (ビーキャス)カードカバー×1

安全上のご注意

この取扱説明書の文中にでてくる「テレビ」「本機」ということばには、「付属品」も含まれています。

ご使用の前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとはいつでも見られる所にかならず保存してください。

本製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上かならずお守りください。

この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

絵表示について
この取扱説明書では、絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。

絵表示の例

注意(警告を含む)を促す記号

高圧注意

行為を禁止する記号

接触禁止

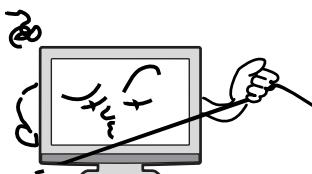
行為を強制したり指示する

プラグをコンセントから抜け

家庭用品品質表示法による表示
ご使用上の注意

1. 内部の温度が上昇しますので通風孔の周囲に適当な間隔をおいてください。
2. 温度の高い場所や湿気の多い場所は避けてください。
3. 内部には高電圧部分がありますので、やむをえず裏ぶたをあけるときは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
4. ちり、ほこりを取るためテレビの内部を掃除するときは販売店もしくはサービスセンターに相談してください。

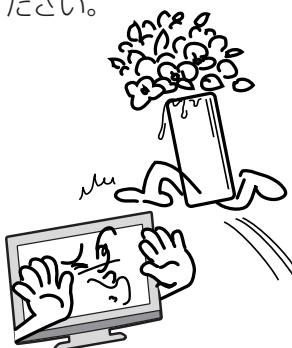
オリオン電機株式会社

警　告

電源コードやプラグの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください

- 電源コードやプラグを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したりしないでください。
- 重いものをのせたり、電源コードがテレビの下敷きにならないようにしてください。
- 電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- 電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにかならずプラグを持って抜いてください。

禁　止

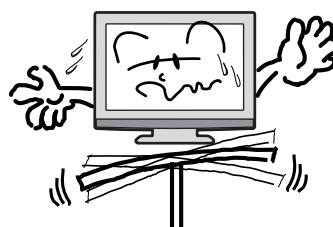
分解や改造をしない
火災や感電の原因となります
キャビネットを開けないでください。
内部には高電圧部分があるため、**感電の原因**となります。お客様による修理は絶対にしないでください。
内部の点検、調整、修理は、お買い上げ店にご依頼ください。

高圧注意

分解禁止

内部に異物や水分を入れない
金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、**感電や火災の原因**となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 通風孔から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
- 本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類(安全ピンやヘヤピンなど)を置かないでください。
- 水がかかるような場所では使用しないでください。

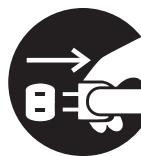
水場での使用禁止

雷が鳴りだしたらプラグに触れない
感電の原因となります

接触禁止

本機は国内専用です
電源プラグを交流100ボルト(AC100V)の家庭用電源コンセント以外にはつながないでください。異なる電源電圧で使用すると**火災や感電の原因**となります。

AC100V以外禁止

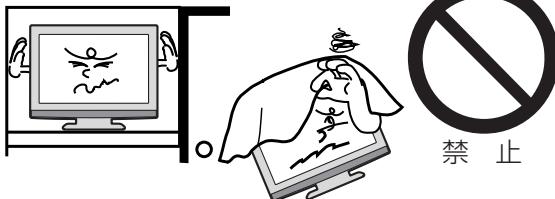
設置場所や取り付けには気を付けて
水平で安定した場所に設置する
ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下による**けがや物損事故の原因**となることがあります。
また、台などにのせて設置する場合は転倒防止の処置をしてください。

禁　止

異常時の処置
故障のまま使い続けると、**火災や感電、けがの原因**となります
次のような症状が見つかったら

- 異常な音や臭いがする、煙が出ている。
- 内部に水や異物が入った。
- 本機を落とした、本機の一部を破損した。
- 正常に動作しない。(画面が映らない、音がでない)
- 電源コードやプラグに傷がある。

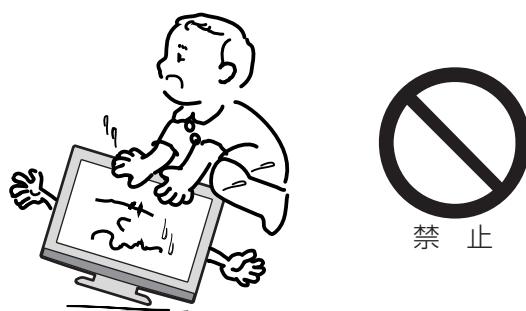
プラグをコンセントから抜け

ただちに、電源スイッチを切って、電源コードをコンセントから抜き、お買い上げ店または、 ドゥイングサービスセンター（裏表紙に記載）に修理をご依頼ください。
電源プラグをすぐに抜くことができるように、容易に手が届く位置のコンセントを使用して設置してください。

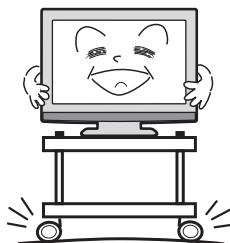
安全上のご注意　（つづき）

注　意

通風孔をふさがない
通風孔(放熱のための穴)をふさがないでください。内部に熱がこもり**発火やけが、感電の原因**となることがあります。

- 密閉したラックの中に入れないでください。
- じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。
- 布団や毛布、布をかけないでください。
- 暖房器具のそばや直射日光が当たる場所など高温になるところに置かないでください。
- 本機の設置は周囲から10cm以上の間隔を開けてください。

禁　止

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない
火災や感電の原因となることがあります。

禁　止

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない
倒れたり、こわれたりして、**けがの原因**となることがあります。特に小さなお子様には気を付けてあげてください。

禁　止

キャスター付テレビ台に置くときは、キャスター止めをする
可動式の台は動きやすいため、転倒による**けがの原因**となることがあります。

指　示

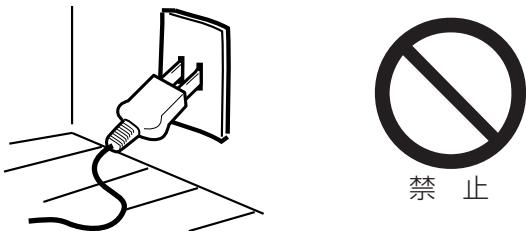
安全のため電源プラグを抜く
次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。**思わぬ火災や感電の事故から防ぎます。**

- 旅行などでしばらく使わない場合
- お手入れをする場合
- 本機を移動させる場合(この場合は、接続コードなどもはずしてください。)

プラグをコンセント
から抜け

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

1年に1度は内部の掃除をお買い上げ店にご依頼ください

内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、**火災や故障の原因**となります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。

- お客様ご自身による内部の掃除は絶対にしないでください。**感電の原因**となります。
- 内部清掃費用については、お買い上げ店にご相談ください。

ときどきは電源コンセントやプラグの点検を

長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで漏えい電流が流れ、**火災の原因**となることがあります。

電源プラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は、特に危険です。

思わぬ事故を防ぐために

- コンセントの周りにほこりをためないようときどき掃除をする。
- 電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- コンセントやプラグに異常がないか確かめる。

もし、異常があるときはすぐにお買い上げ店または、ドゥイングサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。

液晶パネルの取り扱いについて

- 液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えないでください。液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。
- 液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因となることがあります。万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師にご相談ください。また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15 分以上洗浄した後、医師にご相談ください。

お手入れについて

- お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 柔らかい布で軽く乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後は乾拭きしてください。
- キャビネットの変質・破損・塗料はがれの恐れがありますので、次のことをお守りください。
  - ベンジンやシンナーは使わないでください。また、化学ぞうきんの使用は、注意書きに従ってください。
  - 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- 液晶パネルの表面は、薄いガラス板の上にコーティング加工が施されています。パネル保護のため、次のことをお守りください。
  - パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。傷付き・変色の原因となります。
  - パネルの表面に露付きなどによる水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。色ムラ・変色の原因となります。
  - パネルの汚れを拭き取るときは、ほこりの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。傷付き・変色の原因となります。

使用上のご注意

面欠点について
液晶パネルには、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

残像について
静止画（画面表示など）やメニュー表示を短時間（約1分間）表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがありますが、故障ではありません。自然に回復します。

焼き付きについて
静止画 （画面表示など）や、ゲーム機などの動きの少ない映像や画像を長時間または繰り返し表示したり、ハイビジョン放送（16：9）の映像をノーマル （4：3） の画面サイズで長時間ご覧になると、液晶パネルが焼き付きを起こす場合がありますので、ノーマル（4：3）以外のモードで使用することをおすすめします。
焼き付きが軽度のときは、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

ノイズについて
SD放送(一般画質放送)からHD放送(ハイビジョン放送)、あるいは逆にチャンネルを切り換えた場合に画面上にノイズが発生することがありますが、回路処理上で起こるものであり、故障ではありません。

本機の温度について
本機は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合があります。熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、ビデオテープなどの熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

本機を破棄するとき
一般の廃棄物と一緒にしないでください。
ごみ廃棄場で処分されるごみの中に本機を捨てないでください。
本機の内部で使用している蛍光管の中には水銀が含まれています。破棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

B-CAS カードについて
付属のB-CASカードはデジタル放送を視聴していただくために必要で大切なカードです。
破損や紛失の場合はただちにB-CAS[(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ]カスタマーセンターへご連絡ください。
なお、お客さまの責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が発生します。

デジタル放送受信時
デジタル放送受信時の立ち上げ時間は約8秒で、チャンネル切り替え時間は約4秒となっており、多少時間がかかりますが、故障ではありません。
クイックスタートを「オン」に設定すると、立ち上げ時間が短くなります(21ページの「クイックスタート」を参照してください)。

双方向通信について
本機は、電話回線を利用した双方向通信機能は搭載しておりません。

データ放送について
本機は、データ放送に対応しておりません。

地上デジタル放送のCATV放送対応について
本機は、パススルー方式のすべての周波数に対応しています。
送信方式については、ご契約・もしくはご契約予定のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

緊急警報放送について
地震情報などの緊急警報放送を受信した場合、緊急放送のチャンネルへの切り換えを確認する画面が表示されます。

周波数変更情報について
アナログ放送の停止などにより、デジタル放送の周波数が変更された場合、周波数変更情報のメールを受信することがあります。

廃棄時にご注意願います
2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式/液晶式/プラズマ式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

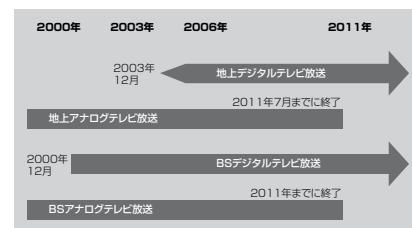
主な特長

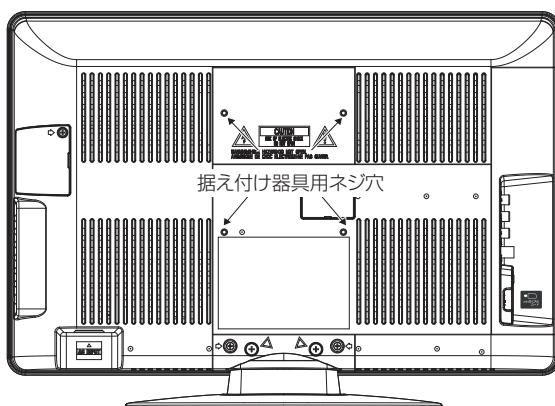
地上デジタルチューナー内蔵
地上デジタル放送は、従来のアナログテレビと同じUHF電波を利用した放送です。
アナログ放送では得られない高画質で高音質な放送を楽しむことができます。
地上デジタル放送では番組内容によりSD放送（一般画質放送）とHD放送（ハイビジョン放送）があり、SD放送の場合はHD放送と比べ画質が落ちますが、放送の内容によるもので故障では有りません。

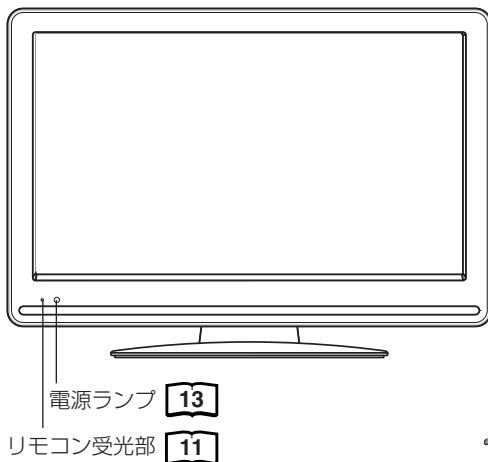
オンスクリーン表示
映像調整、音声調整など、画面を見ながら設定ができます。

映像/音声調整
お好みの映像と音声を選ぶことができます。
画面の「ブライトネス」・「コントラスト」・「色」・「色合い」・「シャープネス」をお好みの映像に調整して記憶させることができます。
音声も「低音」・「高音」・「左右」をお好みの音声に調整することができます。

サラウンド
臨場感あふれる躍動的な音声を楽しめます。

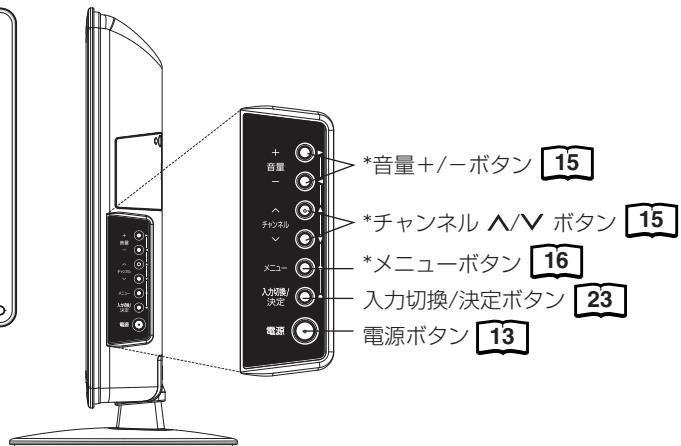
おやすみタイマー
おやすみ前にタイマーをセットしておくと、自動的にディスプレイを消すことができます。（10分刻み、最長120分まで）

※本機はデジタルチューナーを主に使用する設定になっています。2009年3月末時点で、デジタル放送の人口カバー率は97%となっておりますが、地区によりカバーできていない地区があります。
詳しくはDpa（社団法人デジタル放送推進協会）ホームページ（http://www.dpa.or.jp/）を参照してください。

※アナログ放送からデジタル放送への移行について※

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。該当地域における受信可能エリアは、当初、限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに、ＢＳアナログテレビ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

壁面への据え付けについて

- 本機を壁に据え付けるさいには、お買い上げ店に依頼して、市販の器具で据え付けてください。不完全または誤った据え付け方をすると、**けがや故障の原因**になるおそれがあります。

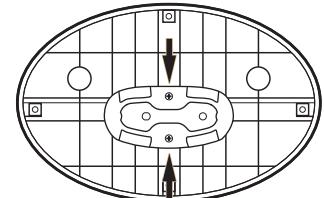
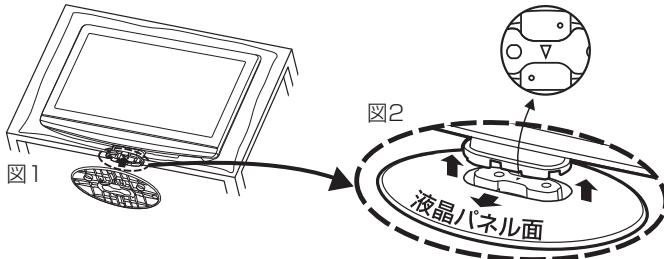
据え付け器具用ネジ穴

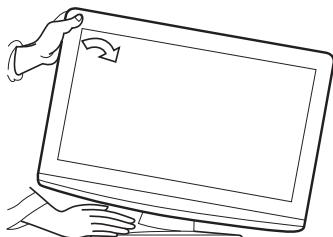
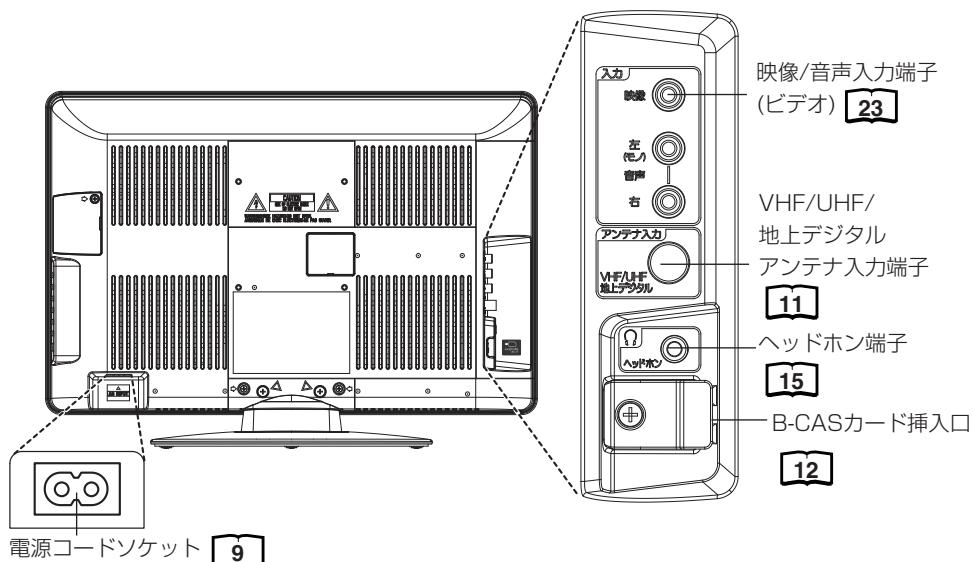
はじめに

各部のなまえ

ご注意

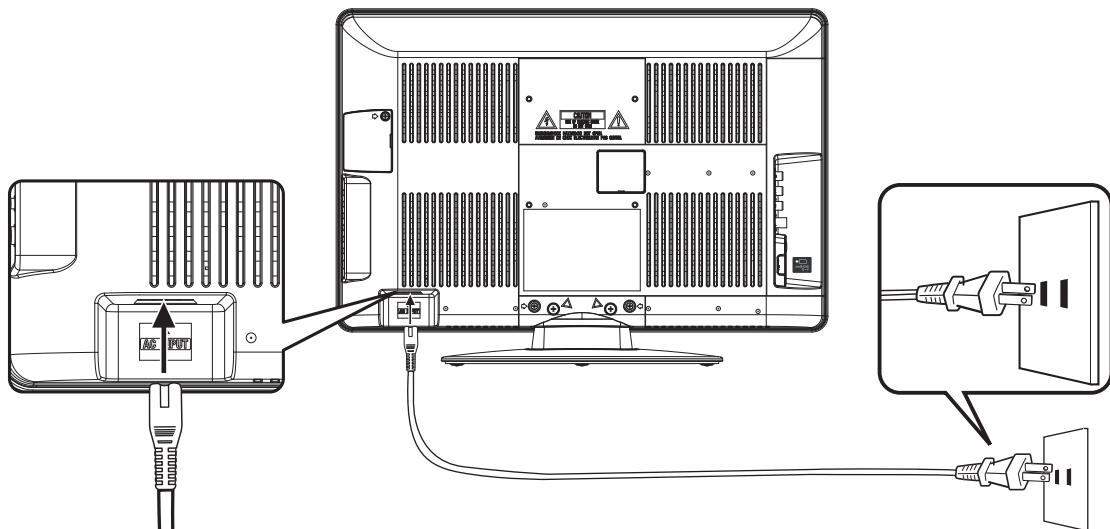
本機は、スタンドの角度調整をすることができません。

*チャンネル ∧/∨ ボタン、音量　+/− ボタン、入力切換/決定ボタンを使って、メニュー画面でお望みの設定にすることができます。

スタンドの取り付け方法

作業を行う前に:

- 電源コードをコンセントから抜いてください。
- 柔らかい布を敷いた平坦な台の上にTV本体を置いてください。
- 液晶パネルに触れたり、押したりしないでください。圧力でガラスが破損する可能性があります。
  TV本体背面を台の上に置きます(図1)。
  スタンドの▽マークの先端方向を液晶パネル面に合わせます(図2)。
  本体を固定しながら、スタンドをゆっくりとカチッと音がするまで挿入してください。

最後に付属の2本のネジでスタンドを固定してください。

スタンドの取り外し方法

このTV本体を輸送する際には、スタンドを取り外してから、ご購入時の箱に入れてください。

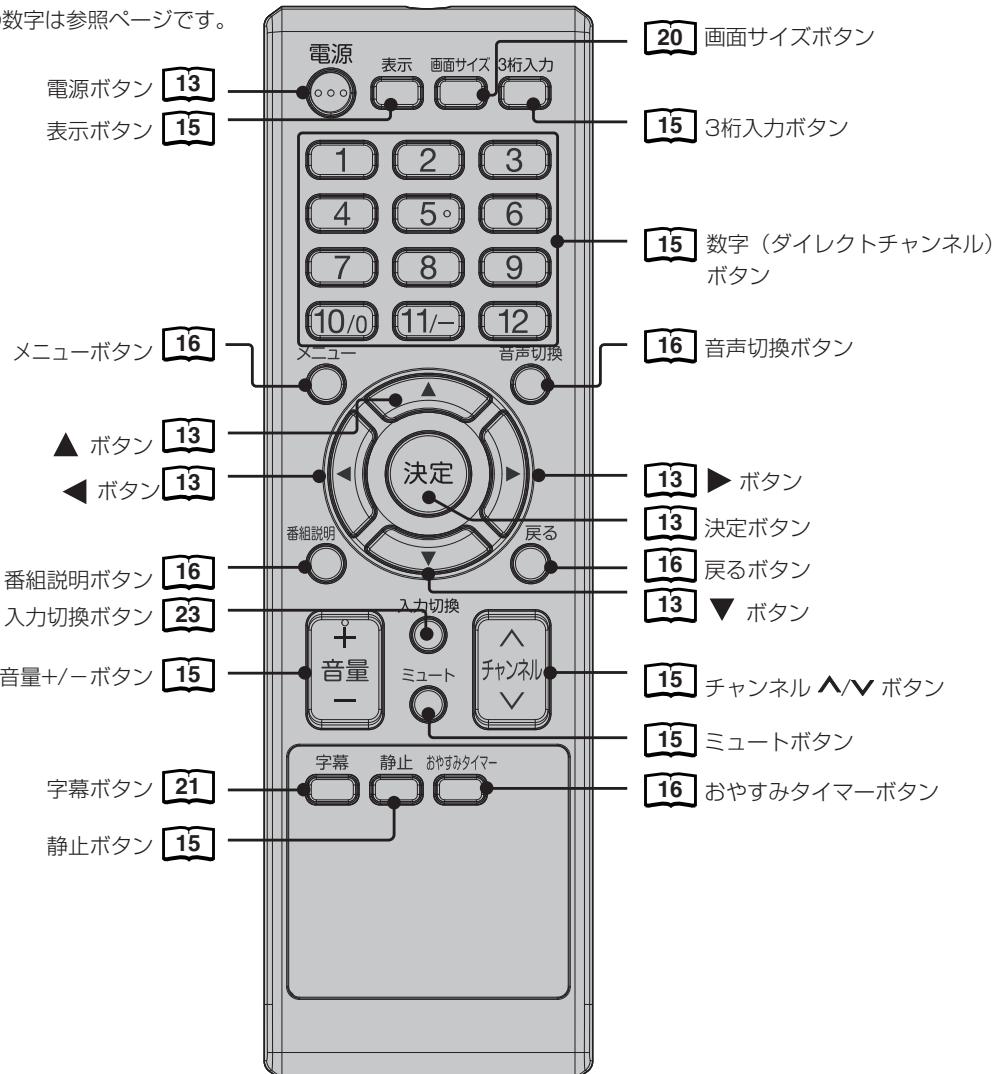
まず底板のネジを外します。次にスタンドを固定して、片側を上に持ち上げてください。

後面

電源について

電源コードの接続について

1. 付属の電源コードのコネクター側を本機の後面下部にある電源ソケットに差し込む。
2. 電源プラグをコンセントに差し込む。

ご注意

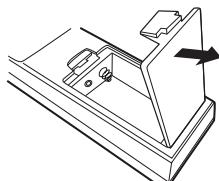
本機側、コンセント側ともに、電源コードはしっかりと差し込んでください。

⚠ 警告	● 付属の電源コード以外のもので本機とコンセントをつなげないでください。火災、感電の原因となります。 ● 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。

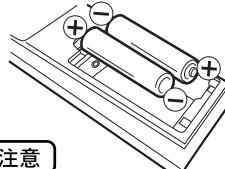
⚠ 注意	● 旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

リモコンについて

＊ 内の数字は参照ページです。

- 電源ボタン 13
- 表示ボタン 15
- メニューボタン 16
- ▲ ボタン 13
- ◀ ボタン 13
- 番組説明ボタン 16
- 入力切換ボタン 23
- 音量+/－ボタン 15
- 字幕ボタン 21
- 静止ボタン 15
- 20 画面サイズボタン
- 15 3桁入力ボタン
- 15 数字（ダイレクトチャンネル）ボタン
- 16 音声切換ボタン
- 13 ▶ ボタン
- 13 決定ボタン
- 16 戻るボタン
- 13 ▼ ボタン
- 15 チャンネル ∧/∨ ボタン
- 15 ミュートボタン
- 16 おやすみタイマーボタン

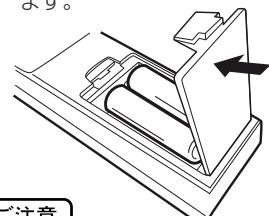
電源　表示　画面サイズ　3桁入力
1　2　3
4　5　6
7　8　9
10/0　11/–　12
メニュー　音声切換
決定
番組説明　戻る
入力切換
＋ 音量 －　ミュート　∧ チャンネル ∨
字幕　静止　おやすみタイマー

リモコンに乾電池を入れる

単4乾電池を2本入れます。ショートを防ぐため、必ず電池のマイナス側を先に入れてください。

1 電池ぶたをはずす

電池ぶたを押しながら矢印の方向に開きます。

2 乾電池を入れる

付属の乾電池を、リモコンの内部に書かれてある ⊕/⊖ の表示どおりに入れる。

ご注意

極性（⊕/⊖）を間違えないようにに入れてください。

3 電池ぶたを閉める

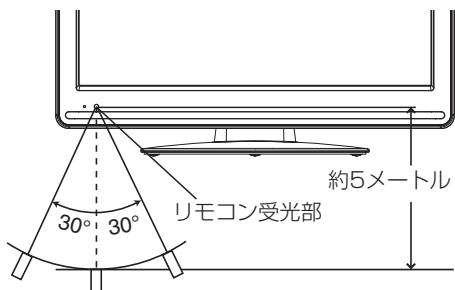
電池ぶたを矢印の方向に戻します。

ご注意

操作しにくくなったら2本とも電池を交換してください。

- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 電池はふつうの使い方で６か月から１年間使えます。ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなる場合があります。操作しにくくなったら交換してください。

乾電池の取扱いについて

- 乾電池の使い方を誤りますと、液漏れや発熱、破裂するおそれがありますので次のことをお守りください。

⚠警告
- 火中へ投入、加熱、分解しない
- ショートさせない
- 充電しない

⚠注意
- （⊕/⊖）の表示どおりに入れる
- 指定以外の電池を使わない
- 種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- 使い切った電池はすぐに取り出す。
- しばらく使わないときは取り出しておく

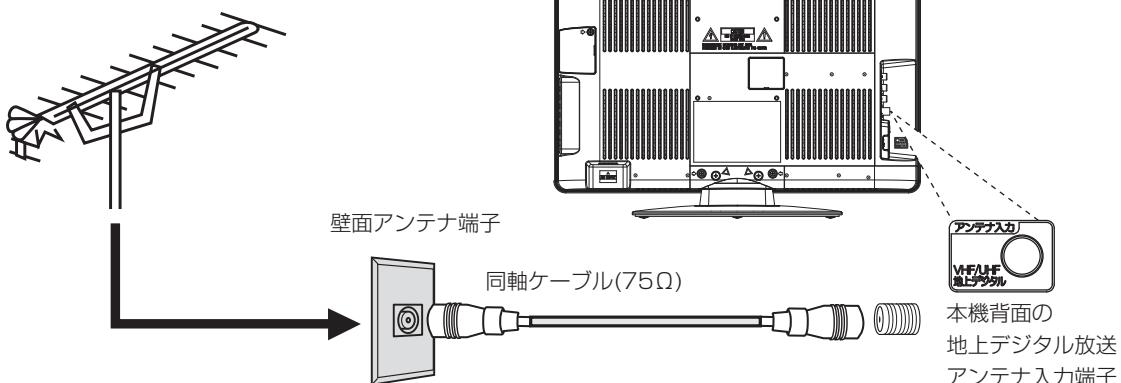
万一液漏れしたら
- 液をよくふき取る
- 液が皮膚や衣類に付着した場合は多量の水で洗い流す

ご注意

破棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

リモコンの正しい使いかた

- 本機前面のリモコン受光部の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲でお使いください。

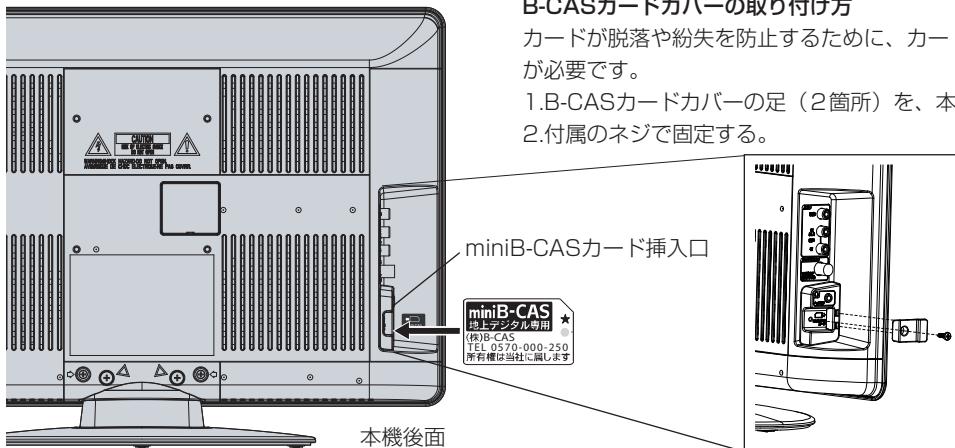
正しく動作させるために

次のような場合、リモコンが誤作動したり、働かないことがあります。

- 本体とリモコンの間に障害物があるとき
- リモコン受光部に直射日光などの強い光があたったとき

準備

アンテナのつなぎかた

本機は地上デジタル放送専用となっております。地上デジタル放送を受信するには、地上デジタル放送に対応したUHFアンテナが必要です。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

ご注意

- アンテナとつなぐときは、かならず電源を切ってください。
- つなぐ際には同軸ケーブル（市販品）をご使用ください。フィーダー線のご使用は避けてください。
- アンテナ設置の際は、地上デジタルの放送局に向ける必要があります。
- アンテナは、これまで使用していた地上アナログ放送のUHFアンテナを使用できる場合があります。ただし、現在お使いのアンテナがUHFアンテナでも、調整や取り替えが必要な場合もありますので、販売店にご相談ください。
- 接続図は一般的なものです。お客様の受信環境によっては、分配器やブースターなど地上デジタルに対応した周辺機器が新たに必要になる場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

⚠注意 アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

B-CASカードの挿入

デジタル放送を視聴する場合には、必ず付属のminiB-CASカードを挿入してください。B-CASカードは、 放送局からのメッセージ管理等のほか、著作権保護の為のコピー制御にも利用されています。

B-CASカードカバーの取り付け方

カードが脱落や紛失を防止するために、カードカバーの取り付けが必要です。

1.B-CASカードカバーの足（2箇所）を、本体の穴に差し込む。

2.付属のネジで固定する。

miniB-CASカードを挿入するとき

miniB-CASカードの挿入時は、本機の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で挿入してください。
絵表示が見える面を本機後面側にして、カード表面の向きを挿入口に合わせ、奥までゆっくりと押し込んでください。

miniB-CASカードを抜くとき

万一、抜く必要があるときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、 カードカバーを取り外し、ゆっくりカードを抜いてください。
B-CASカードにはIC（集積回路）が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

B-CASカードについて

本機に付属の miniB-CASカードには１枚ごとに違う番号（B-CASカード番号）が付与されています。
B-CASカード番号はお客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている大切な番号です。
「(株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター」への問い合わせの際にも必要となります。

B-CASカード取り扱い上の注意点

・B-CASカードを折り曲げたり、変形させないでください。
・B-CASカードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
・B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
・B-CASカードのＩＣ（集積回路）部には手をふれないでください。
・B-CASカードの分解加工は行わないでください。
・ご使用中にB-CAS カードの抜き差しはしないでください。デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。
・B-CASカード挿入口にB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となることがあります。
・裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うとB-CASカードは機能しません。
・カードが貼ってある台紙の説明をご覧ください。

B-CASカードについてのお問い合わせは、こちらにお願いいたします。
（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
ＴＥＬ　0570ー000ー250

⚠ 警告	● このカードは常時受信機器に装着して使用し、小さいお子様にふれさせないようにしてください。誤って飲み込むと、窒息またはたけがのおそれがあります。 ● 万一、飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。

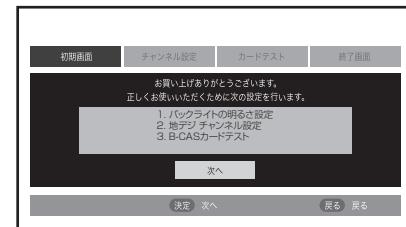
はじめての設定のしかた

最初に電源を入れたときは、自動的に「はじめての設定」が表示されます。

準備

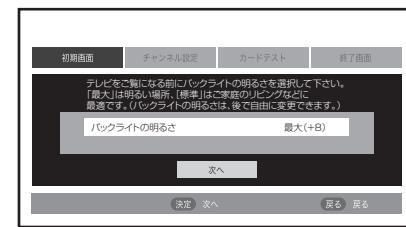
- アンテナを正しく接続してください。
- B-CASカードを本機に挿入してください（12ページの「B-CASカードの挿入」を参照してください）。

たとえば、福井県に合わせる場合

1

電源で電源を入れる。
電源ランプが緑と赤に点滅したあと、緑で点灯します。
画面が表示されるまで、約10秒かかります。

2

はじめての設定が表示されます。
画面の内容を確認したあと**決定**を押す。

3

1 ▲/▼で「バックライトの明るさ」を選び、**決定**を押す。

2 ▲/▼で「最大」か「標準」を選び、**決定**を押す。

最大　明るい場所で使用される場合に選択します。
消費電力は大きくなります。

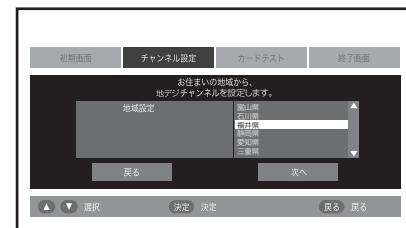
標準　ご家庭などで使用される場合に選択します。
消費電力は小さくなります。

- バックライトの明るさは、メニューから設定変更できます。

▲/▼で「次へ」を選び、**決定**を押す。

4

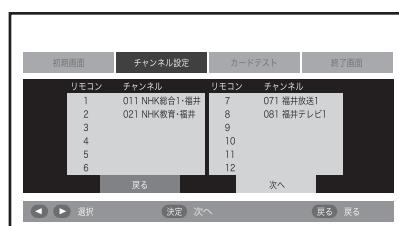
画面の内容を確認したあと、◀/▶で「次へ」を選び、**決定**を押す。

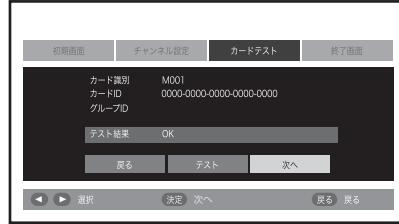
5

1 ▲/▼で「地域設定」を選び、**決定**を押す。

2 ▲/▼でお住まいの地域を選び、**決定**を押す。

▲/▼/◀/▶
で「次へ」を選び、
決定を押す。
スキャンが行われます。
目盛りが右端まで到達したら、スキャン完了です。

スキャン完了後、自動的にスキャンされたチャンネルがリスト表示されます。
- チャンネルリストにチャンネル名が表示されない場合は、接続を確認した後、再スキャンしてください。

6
◀/▶で「次へ」を選び、**決定**を押す。

7
◀/▶で「テスト」を選び、**決定**を押す。
B-CASカードのテストが行われます。

8
テストが終わったら◀/▶で「次へ」を選び、**決定**を押す。
- 「NG」と表示された場合は、カードが正しく挿入されているか確認してください。

9
画面の内容を確認したあと、**決定**を押す。
これではじめての設定は終了です。
通常の画面に戻ります。

メモ

はじめての設定を再度行いたい場合は…
1. **メニュー**を押してメニュー画面を表示させる。
2. ◀/▶を押して「チャンネル設定」を選ぶ。
3. ▲/▼ を押して「はじめての設定」を選び、**決定**を押す。

テレビを見る

1

電源で電源を入れる。

電源ランプが緑と赤に点滅したあと、緑で点灯します。
画面が表示されるまで、約10秒かかります。
前に見ていたチャンネルが映ります。
押すごとに電源を入/ 切できます。

2

ダイレクトチャンネルボタン
（1～12）でチャンネルを選ぶ。

地上デジタル放送受信時には画面上部に、選んだチャンネルが表示されます。
チャンネル∧/∨でも選べます。

押すごとに、チャンネルが設定されている順に1つずつ変わります。

●**3桁チャンネルで選局するには**
3桁入力を押して次に**数字ボタン（0～9）**でチャンネル番号を押します。
例　011チャンネル　「10/0」、「1」、「1」を押す。

●**枝番が付いているチャンネルを選局するには**
3桁入力を押してはじめの3桁（主番号）を入力したあと、
「11/－」を押し、残りの番号を入力することができます。
例　011-01チャンネル「10/0」、「1」、「1」「11/－」、「1」を押す。

チャンネル∧/∨でも選べます。
接続されている外部機器の映像を見るときは、**入力切換**を押して入力を選んでください。

音量＋/ーで音量を調節する。

音量が数字と ▮▮▮▮▮▮▮▮▮▮
(バー) で画面に表示されます。

ご注意

- リモコンの**電源**で電源を切っても、約0.2ワットの電気を使っています。長期間の外出やご旅行のときなどは、安全と節電のために電源プラグを抜いてください。
- テレビ放送が終了したあと、電源を入れたままにしておいても、約15分で電源を自動的に切る機能があります（21ページ「無信号オートシャットオフ」を参照してください）。

ヘッドホンでお聞きになるとき

市販のヘッドホンを側面のヘッドホン端子に差し込みますと、スピーカーの音が消え、ヘッドホンで聞くことができます。
イヤホンでもお聞きになれますが、ステレオ放送の場合、左の音声が優先され聞こえます。

音だけを消したいとき

ミュートを押す。

もう一度押すと元の音量に戻ります。
音量＋/ーを押しても音が出ます。
こんなときに便利です。

- 電話がかかってきたとき
- 来客のとき

画面 を一時的にとめたいとき

静止を押す。

表示中の映像が停止します。
静止をもう一度押すか、**戻る**を押すと通常の映像に戻ります。

- 静止中も映像は進んでいきますので、静止から通常表示に戻した場合、その間の映像はスキップされます。
- 映像を停止させた後、30分間何も操作しないと通常の映像に戻ります。
- **チャンネル∧/∨**、**ダイレクトチャンネルボタン**、**入力切換**でチャンネルを切り換えると通常の映像に戻ります。
- 静止中は、機能の一部（画面サイズなど）が使用できなくなります。

チャンネル番号を表示したいとき

表示を押す。

- チャンネル番号とチャンネル名、番組名と開始・終了時刻、日付、時間が表示されます。もう一度押すと表示は消えます。
またチャンネル切替時にも自動で表示されますが、この場合は信号処理などの関係で表示時間が短くなることがあります。
- 番組名が26文字以上の場合、「. . . 」表示になるので、番組説明をご覧ください。

地デジ	011	NHK 総合･福井	12月27日(木) 14:50
	お元気ですか　日本列島		HD 16:9
	12月27日　(木)14:05 ～ 14:55		
次番組	テレビ体操		

- 入力画面のときは「ビデオ」が表示されます。
- 表示される時計表示は、10秒程度遅れる場合があります。

ご注意

ヘッドホンでお聞きになるときは、大音量で長時間、聞きすぎると聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

テレビを見ながらおやすみになるとき

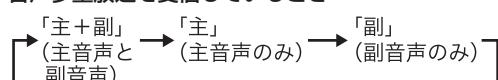
おやすみタイマーを設定しておくと、設定した時間になると自動的に電源を切ることができます。

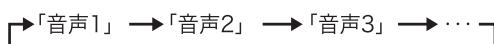
おやすみタイマーを押して何分後に消すかを選ぶ。
押すごとにオフ → 10分 →・・・・100分→ 110分 → 120分 の順で電源を切る時間を表示します。

おやすみタイマーを取り消すには
おやすみタイマーを繰り返し押して「おやすみタイマーオフ」を選びます。
残りの時間を確かめるには
おやすみタイマーを1 回押します。
テレビが消えるまでの残りの時間を表示します。
時間を変えるには
おやすみタイマーを繰り返し押して時間を変えます。

地上デジタル放送の番組情報を見る

地上デジタル放送の番組を視聴中に**番組説明**を押す。
番組詳細情報が表示されます。
▲/▼ で画面に入りきらない情報を表示することができます。
番組詳細情報を閉じたいときは、**番組説明**を押します。

画面サイズを変える

画面のアスペクト比を変更します。
画面サイズを押し、▲/▼ でお好みの比率を選びます。

地上デジタル放送を受信しているとき

音声切換を押すと、今見ている放送の音声モードが画面に表示されます。

- 複数の音声がある場合は**音声切換**を押して音声を切換えることができます。

音声多重放送を受信しているとき

→「主＋副」(主音声と副音声) →「主」(主音声のみ) →「副」(副音声のみ) →(最初に戻る)

2つ以上の音声を含む放送を受信しているとき

→「音声1」 →「音声2」 →「音声3」 →・・・ →(最初に戻る)

- デジタル放送では、ステレオをモノラルに切り換えることはできません。
- 受信する放送によって音声表示が異なる場合があります。

メモ

音声多重放送とは

たとえば、洋画番組の二重音声放送時、日本語に吹き替えられる音声を主音声、外国語のままの音声を副音声といいます。放送によっては、主音声が外国語の場合もあります。

ここでは本機の設定をするための基本的な操作方法を説明します。
各項目の詳細については次ページ以降をご覧ください。

たとえば、映像モードの設定をする。

1 **メニュー**を押す。
メニュー画面が表示されます。

2
❶ ◀/▶ で「映像/音声」を選ぶ。
❷ ▲/▼ で「映像」を選び、**決定**を押す。

3 ▲/▼ で「映像モード」を選び、**決定**を押す。
設定項目が表示されます。

4 ▲/▼ で項目を選び、**決定**を押す。

5 設定が終わったら、**メニュー**を押して通常画面に戻す。

メモ

- メニューを表示して何も操作をしないと、約1分で表示が消えます。
- **戻る**を押すと、それぞれひとつ前のメニュー画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

映像

映像モード

本機にはあらかじめシーンに合わせた映像設定が用意されています。
お好みに合わせて「ダイナミック」「スタンダード」「シネマ」「ユーザー設定」を切り換えてお楽しみになれます。

ダイナミック	輝度が強調され、よりダイナミックな映像が楽しめます
スタンダード	標準の設定です
シネマ	映画などに適しています
ユーザー設定	お好みの調整内容を記憶できます

- お買い上げ時は、「ダイナミック」に設定されています。
- 映像モードを選択すると、自動的に「ブライトネス」「コントラスト」「色」「色合い」「シャープネス」と「色温度」設定の項目も変更されます。

ブライトネス/コントラスト/色/色合い/シャープネス

ふだんは調整する必要はありません。お部屋の明るさやご覧になる番組に合わせて「ブライトネス」「コントラスト」「色」「色合い」「シャープネス」をお好みの映像に調整できます。

調整項目	◀ ボタン	▶ボタン
ブライトネス	暗くなる	明るくなる
コントラスト	淡くなる	濃くなる
色	薄くなる	濃くなる
色合い	赤っぽくなる	緑っぽくなる
シャープネス	柔らかくなる	くっきりする

- 映像調整を行うと、自動的に映像モードは「ユーザー設定」として記憶されます。
- 調整画面は、約60秒間で消えます。途中で調整画面が消えたときは、もう一度最初からやり直してください。
- 「コントラスト」はお買い上げ時に最高値（50）に設定されています。

色温度

本機にはあらかじめシーンに合わせた色温度（色合い）設定が用意されています。
お好みに合わせて「寒色」「標準」「暖色」を切り換えてお楽しみになれます。

寒色	寒色が強調され、よりダイナミックな映像が楽しめます
標準	標準の設定です
暖色	映画などに適しています

- 色温度を変更すると、自動的に映像モードは「ユーザー設定」として記憶されます。

バックライト調整

明るい室内で視聴の際、見にくく感じる時などに調整します。
◀ / ▶ で明るさを調節します。

リセット

「映像」内のサブメニューで設定した項目を、お買い上げ時の設定にもどします。

- 映像モードの「ユーザー設定」で設定された内容はリセットされます。

音声

低音/高音/左右
お買い上げ時は、標準の音声に調整しています。普段は調整する必要はありません。
お好みに合わせて「低音」「高音」「左右」を調整できます。

調整項目	◀ボタン	▶ボタン
低音	軽減される	強調される
高音	軽減される	強調される
左右	左のスピーカーの音が大きくなる	右のスピーカーの音が大きくなる

サラウンド
外部スピーカーを接続しなくても、本体スピーカーのみでサラウンド音場を再現することができます。この機能のオン/オフの設定をします。

リセット
「音声」内のサブメニューで設定した項目を、お買い上げ時の設定にもどします。

はじめての設定

13、14 ページをご覧ください。

地デジ チャンネル

地デジ スキャン
地上デジタルチャンネルの検索を実行します。登録されている地上デジタルチャンネルは全て消去され、新たに検索をします。
▲/▼ で「地デジ スキャン」を選び**決定**を押すと、「地域設定」、「スキャン開始」のサブ項目の画面が表示されます。

地域設定
▲/▼ で「地域設定」を選び、**決定**を押します。都道府県名一覧のサブ項目が表示される ので、▲/▼ で本機をご使用の都道府県を選択し、**決定**を押します。

スキャン開始
▲/▼ で「スキャン開始」を選び、**決定**を押します。チャンネルスキャンが開始されます。
スキャンが完了するまでしばらくお待ちください。
リモコン番号とそれに対応したチャンネル番号一覧が表示されます。

チャンネル設定
地上デジタル放送のリモコンの数字ボタンへのチャンネルの割り振りの変更をおこなうことができます。
▲/▼ で変更したいリモコン番号を選択し**決定**を押すと、放送局の一覧が表示されます。
▲/▼ で割り振りたい放送局名を選択し、**決定**で確定します。

地デジ スキップ

リモコンの**チャンネル ∧/∨ ボタン**で、特定のチャンネルをスキップさせることができます。「地デジスキップ」選択し、**決定**を押すと、チャンネル選択のサブ項目が表示されます。
▲/▼ でスキップさせたいチャンネルを選び、**決定**を押す。受信とスキップを選択するサブ項目が表示されます。
スキップまたは受信に設定を変更したい放送局を▲/▼ で選び、**決定**を押すと、「受信」と「スキップ」が切り換わります。「受信」に設定すると、その放送局は通常に表示されます。「スキップ」に設定すると、その放送局はスキップされ、表示されません。

- スキップに設定されたチャンネルも、**数字ボタン**を押せば表示されます。

アンテナ

地上デジタル放送のアンテナの向きは、受信状態を見ながら調整する必要があります。◀/▶ で受信レベルを調べたい放送局を切り換えることができます。
受信レベルを表示するサブ項目は自動的には画面から消えません。画面から消す場合は、**戻る**を押します。

お知らせ

受信メール

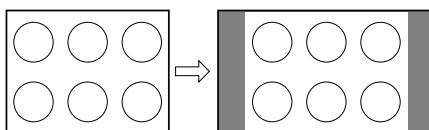
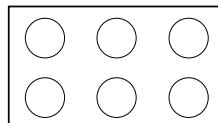
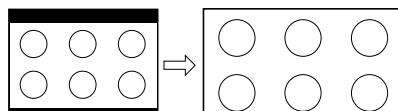
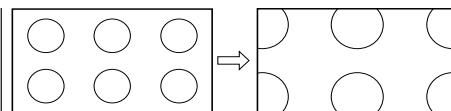
「メール」はファームウェアの更新や周波数リパッキングがあるときなどにお客様へ送られるメッセージです。内容を必ず確認してください。
▲/▼ で読みたいメールを選択し、**決定**を押すと内容が表示されます。
メールは10 通まで記録されます。10 通を超えた場合、古いメールから削除されていきます。

B-CASカード

本機に挿入されているB-CASカードの情報と、カードのテストをおこなうことができます。
決定を押すとテストが開始されます。テスト後「OK」と表示されれば、カードに問題はありません。もし、「NG」と表示された場合は、カードが正しく挿入されているかを確認してください。

ソフトウェア情報

ファームウェア（内部のソフトウェア）情報を表示します。

画面設定

画面サイズ
デジタル放送モードでは、さまざまな映像サイズで楽しむことができます。
ノーマル
フル
シネマ

ノーマル
多くの場合、左右に黒色の帯のある標準的な4：3映像として表示されます。

フル
映像を最大サイズで表示します。

シネマ
縦横ともに同じ比率で引きのばされるので、全体の映像は均一に拡大されます（元の比率が保持されます）。
映像の上端と下端が表示されない可能性があります。表示されない部分を見るためには、画面スクロール機能を利用してください。

- 画面サイズメニューは、**画面サイズ**を押すことによっても表示することができます。
- 映像信号については、接続する機器等の取扱説明書をご覧ください。

画面スクロール
シネマサイズでは映像を上下に調整することができます。
◀/▶ で位置を変更します。▶ を押すと画面は上に移動し、◀ を押すと画面は下に移動します。

- 調整できる範囲は次の通りです
  シネマサイズ：－10 から10 まで

画面サイズ自動検出
「オン」に設定すると480i映像信号の外部入力（ビデオ）時に自動で画面サイズを検出します。「オフ」に設定すると外部入力モードでの「画面サイズ」で設定したサイズで表示されます。
接続している外部機器によっては、動作しない場合があります。

シネマモード
お買い上げ時は、「フィルム」に設定されています。ふだんは変更する必要はありません。
※映像がなめらかに動かない場合は、「ビデオ」に設定すると改善される場合があります。

字幕設定

字幕

字幕放送時の字幕のオン/オフの設定をおこなうことができます。「オン」に設定すると、字幕放送視聴時に字幕が表示されます。

- 放送によっては、「オン」に設定しても字幕が表示されない場合があります。
- デジタル放送時のみ字幕は表示されます。
- 字幕とは、デジタル放送の字幕放送の映画やドラマ等で表示される字幕のことです。
- 字幕の設定は、**字幕**を押すことによっても変更することができます。

→オフ→日本語→英語─

- 映像自体に字幕が表示されている場合は、「オフ」に設定しても字幕が表示されます。

字幕言語

字幕放送時の字幕の言語の設定をおこなうことができます。「日本語」または「英語」が選択できます。

文字スーパー

デジタル放送視聴時の文字スーパーの表示/非表示の設定をおこなうことができます。
「オン」に設定すると、文字スーパーが表示されます。

- 文字スーパーとは、ニュース速報などの文字情報のことです。
- 映像自体に文字スーパーが表示されている場合は、「オフ」に設定しても文字スーパーが表示されます。

文字スーパー言語

文字スーパーの言語の設定をおこなうことができます。「日本語」または「英語」が選択できます。

ご注意

- 字幕について、放送信号や処理の速度によって、多少の遅れや早く消えたりすることがありますが、故障ではありません。

クイックスタート設定

クイックスタート

クイックスタートを「オン」に設定すると、電源を入れてから映像が出るまでの時間が短縮されます。

- 設定が「オン」であっても電源プラグをコンセントから抜くと初回は通常起動となります。
- 設定を「オン」にすると年間消費電力が増加します。

省エネ設定

省エネモード

本機の画面の明るさを抑えることで、消費電力を通常より減らすことができます。
この機能のオン（オン1/オン2）/オフの設定をします。

無信号オートシャットオフ

無信号オートシャットオフ機能は、放送終了後または外部入力の無入力状態の15分後に自動的にテレビの電源を切る機能です。

無操作オートシャットオフ

無操作オートシャットオフ機能は、本体またはリモコンの操作を3時間以上しない場合に自動的にテレビの電源を切る機能です。

ダウンロード設定

ダウンロード

本機は、地上デジタル放送を利用して、ファームウェア（内部のソフトウェア）を書き換えて、最新の状態にすることができます。

自動　本機がスタンバイ状態の時に、自動的に更新します。
手動　自動的に更新しません。メールにて通知がありますので、必要に応じて手動で更新します。メールの内容にしたがって、ファームウェアのダウンロードを行ってください。

- ファームウェアのダウンロード/更新中は、電源をコンセントから抜かないでください。また、B-CASカードを抜かないでください。製品が故障する原因となります。
- ファームウェアのダウンロードには、約10 ～ 20 分かかります。
- ファームウェアのダウンロード予約がある場合に電源を切ると、スタンバイ状態（クイックスタート「オン」にして電源を切った状態）になります。
- ファームウェアのダウンロードを実施した場合、設定が変更されることがあります。
- ファームウェアのダウンロード中に電源を入れると、画面が表示されるまで、20秒から60秒かかる場合があります。

設定の初期化

設定の初期化

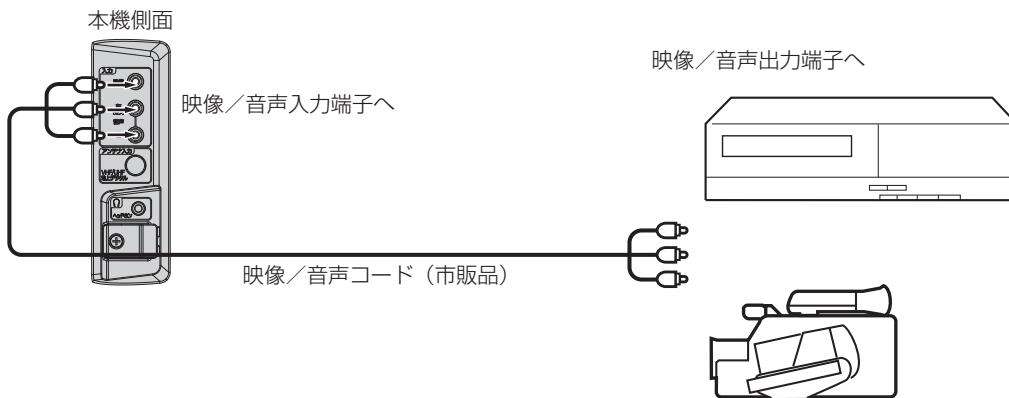
本機のさまざまな設定を工場出荷時の状態に戻します。
「お客様が操作したすべての設定を初期化します。続けますか？」というメッセージが表示されます。**決定**で設定を初期化します。
初期化しない場合は、**戻る**を押します。

- 設定の初期化を実行すると、「はじめての設定」が表示されます。

メールの初期化

「メールを初期化します。続けますか？」というメッセージが表示されます。**決定**を押すと受信したメールがすべて削除されます。
初期化しない場合は、**戻る**を押します。

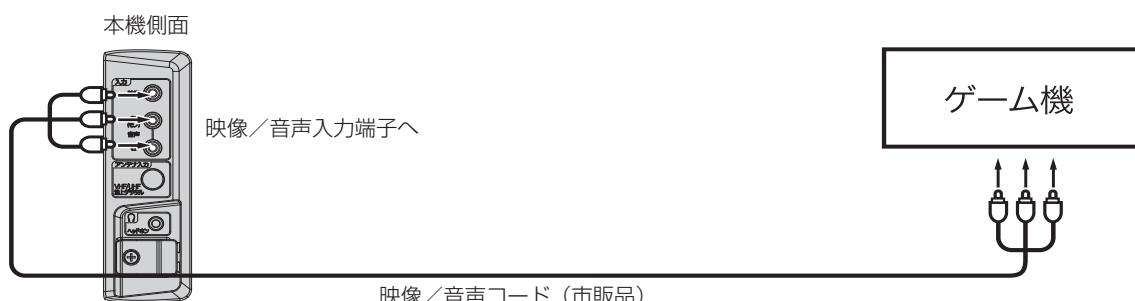
外部機器との接続

接続する前に

- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 接続の際は、必ず本機及び接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源を入れたままの接続は、スピーカーを傷めるおそれがあります。
- 接続するプラグは、各機器にしっかり差し込んでください。差し込みが不完全ですと、雑音が発生する恐れがあります。

接続した機器の映像を見るには

1 **入力切換**を押す。

2 **▲/▼** または**番号ボタン**（1−2）で入力信号を選ぶ。

テレビとビデオデッキ／ ビデオカメラ／ DVDプレイヤー／衛星放送チューナーを接続する

ご注意

- 外部機器との接続時に入出力端子を間違えて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- 映像端子と音声端子を逆に接続しますと、映像も音声も出ません。映像、音声それぞれの端子が正しく接続されていることを確認してください。
- ステレオ機器と接続する場合、音声端子をL（左）、R（右）どちらに接続するのか、詳しくは接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

テレビとテレビゲーム機を接続する

本機は数多くのテレビゲーム機と接続できます。しかし、テレビゲーム機から出力されるさまざまな信号や今後の変化を考慮すると、下に例示した接続例にすべてのテレビゲーム機が含まれるわけではありません。本機とテレビゲーム機の取扱説明書をよくお読みください。

地上デジタル放送チャンネル一覧表

都道府県	プリセット番号	放送局
北海道（帯広）	3	NHK総合·帯広
	2	NHK教育·帯広
	1	HBC帯広
	5	STV帯広
	6	HTB帯広
	8	UHB帯広
	7	TVH帯広
北海道（釧路）	3	NHK総合·釧路
	2	NHK教育·釧路
	1	HBC釧路
	5	STV釧路
	6	HTB釧路
	8	UHB釧路
	7	TVH釧路
北海道（北見）	3	NHK総合·北見
	2	NHK教育·北見
	1	HBC北見
	5	STV北見
	6	HTB北見
	8	UHB北見
	7	TVH北見
北海道（旭川）	3	NHK総合·旭川
	2	NHK教育·旭川
	1	HBC旭川
	5	STV旭川
	6	HTB旭川
	8	UHB旭川
	7	TVH旭川
北海道（札幌）	3	NHK総合·札幌
	2	NHK教育·札幌
	1	HBC札幌
	5	STV札幌
	6	HTB札幌
	8	UHB札幌
	7	TVH札幌
北海道（函館）	3	NHK総合·函館
	2	NHK教育·函館
	1	HBC函館
	5	STV函館
	6	HTB函館
	8	UHB函館
	7	TVH函館
北海道（室蘭）	3	NHK総合·室蘭
	2	NHK教育·室蘭
	1	HBC室蘭
	5	STV室蘭
	6	HTB室蘭
	8	UHB室蘭
	7	TVH室蘭
青森	3	NHK総合·青森
	2	NHK教育·青森
	1	RAB青森放送
	6	ATV青森テレビ
	5	青森朝日放送
岩手	1	NHK総合·盛岡
	2	NHK教育·盛岡
	6	IBCテレビ
	4	テレビ岩手
	8	めんこいテレビ
	5	岩手朝日テレビ

都道府県	プリセット番号	放送局
宮城	3	NHK総合·仙台
	2	NHK教育·仙台
	1	TBCテレビ
	8	仙台放送
	4	ミヤギテレビ
	5	KHB東日本放送
秋田	1	NHK総合·秋田
	2	NHK教育·秋田
	4	ABS秋田放送
	8	AKT秋田テレビ
	5	AAB秋田朝日放送
山形	1	NHK総合·山形
	2	NHK教育·山形
	4	YBC山形放送
	5	YTS山形テレビ
	6	テレビユー山形
	8	さくらんぼテレビ
福島	1	NHK総合·福島
	2	NHK教育·福島
	8	福島テレビ
	4	福島中央テレビ
	5	KFB福島放送
	6	テレビユー福島
茨城	1	NHK総合·水戸
	2	NHK教育·東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
	12	放送大学
栃木	1	NHK総合·東京
	2	NHK教育·東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
	3	とちぎテレビ
	12	放送大学
群馬	1	NHK総合·東京
	2	NHK教育·東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
	3	群馬テレビ
	12	放送大学
埼玉	1	NHK総合·東京
	2	NHK教育·東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
	3	テレ玉
	12	放送大学

都道府県	プリセット番号	放送局
千葉	1	NHK総合·東京
	2	NHK教育·東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
	3	チバテレビ
	12	放送大学
東京	1	NHK総合·東京
	2	NHK教育·東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
	9	東京MXテレビ
	12	放送大学
神奈川	1	NHK総合·東京
	2	NHK教育·東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
	3	tvk
	12	放送大学
新潟	1	NHK総合·新潟
	2	NHK教育·新潟
	6	BSN
	8	NST
	4	TeNYテレビ新潟
	5	新潟テレビ21
富山	3	NHK総合·富山
	2	NHK教育·富山
	1	KNB北日本放送
	8	BBT富山テレビ
	6	チューリップテレビ
石川	1	NHK総合·金沢
	2	NHK教育·金沢
	4	テレビ金沢
	5	北陸朝日放送
	6	MRO
	8	石川テレビ
福井	1	NHK総合·福井
	2	NHK教育·福井
	7	FBCテレビ
	8	福井テレビ
山梨	1	NHK総合·甲府
	2	NHK教育·甲府
	4	YBS山梨放送
	6	UTY
長野	1	NHK総合·長野
	2	NHK教育·長野
	4	テレビ信州
	5	abn長野朝日放送
	6	SBC信越放送
	8	NBS長野放送

都道府県	プリセット番号	放送局
静岡	1	NHK総合·静岡
	2	NHK教育·静岡
	6	SBS
	8	テレビ静岡
	4	静岡第一テレビ
	5	静岡朝日テレビ
岐阜	3	NHK総合·岐阜
	2	NHK教育·名古屋
	1	東海テレビ
	5	CBC
	6	メ〜テレ
	4	中京テレビ
	8	岐阜テレビ
愛知	3	NHK総合·名古屋
	2	NHK教育·名古屋
	1	東海テレビ
	5	CBC
	6	メ〜テレ
	4	中京テレビ
	10	テレビ愛知
三重	3	NHK総合·津
	2	NHK教育·名古屋
	1	東海テレビ
	5	CBC
	6	メ〜テレ
	4	中京テレビ
	7	三重テレビ
滋賀	1	NHK総合·大津
	2	NHK教育·大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	よみうりテレビ
	3	BBCびわ湖放送
京都	1	NHK総合·京都
	2	NHK教育·大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	よみうりテレビ
	5	KBS京都
大阪	1	NHK総合·大阪
	2	NHK教育·大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	よみうりテレビ
	7	テレビ大阪
兵庫	1	NHK総合·神戸
	2	NHK教育·大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	よみうりテレビ
	3	サンテレビ
奈良	1	NHK総合·奈良
	2	NHK教育·大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	よみうりテレビ
	9	奈良テレビ

都道府県	プリセット番号	放送局
和歌山	1	NHK総合·和歌山
	2	NHK教育·大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	よみうりテレビ
	5	テレビ和歌山
鳥取	3	NHK総合·鳥取
	2	NHK教育·鳥取
	8	山陰中央テレビ
	6	BSSテレビ
	1	日本海テレビ
島根	3	NHK総合·松江
	2	NHK教育·松江
	8	山陰中央テレビ
	6	BSSテレビ
	1	日本海テレビ
岡山	1	NHK総合·岡山
	2	NHK教育·岡山
	4	RNC西日本テレビ
	5	KBS瀬戸内海放送
	6	RSKテレビ
	7	テレビせとうち
	8	OHKテレビ
広島	1	NHK総合·広島
	2	NHK教育·広島
	3	RCCテレビ
	4	広島テレビ
	5	広島ホームテレビ
	8	TSS
山口	1	NHK総合·山口
	2	NHK教育·山口
	4	KRY山口放送
	3	TYSテレビ山口
	5	YAB山口朝日
徳島	3	NHK総合·徳島
	2	NHK教育·徳島
	1	四国放送
香川	1	NHK総合·高松
	2	NHK教育·高松
	4	RNC西日本テレビ
	5	KSB瀬戸内海放送
	6	RSKテレビ
	7	テレビせとうち
	8	OHKテレビ
愛媛	1	NHK総合·松山
	2	NHK教育·松山
	4	南海放送
	5	愛媛朝日
	6	あいテレビ
	8	テレビ愛媛
高知	1	NHK総合·高知
	2	NHK教育·高知
	4	高知放送
	6	テレビ高知
	8	さんさんテレビ
福岡	3	NHK総合·福岡
	3	NHK総合·北九州
	2	NHK教育·福岡
	2	NHK教育·北九州
	1	KBC九州朝日放送
	4	RKB毎日放送
	5	FBS福岡放送
	7	TVQ九州放送
	8	TNCテレビ西日本

都道府県	プリセット番号	放送局
佐賀	1	NHK総合·佐賀
	2	NHK教育·佐賀
	3	STSサガテレビ
長崎	1	NHK総合·長崎
	2	NHK教育·長崎
	3	NBC長崎放送
	8	KTNテレビ長崎
	5	NCC長崎文化放送
	4	NIB長崎国際テレビ
熊本	1	NHK総合·熊本
	2	NHK教育·熊本
	3	RKK熊本放送
	8	TKUテレビ熊本
	4	KKTくまもと県民
	5	KAB熊本朝日放送
大分	1	NHK総合·大分
	2	NHK教育·大分
	3	OBS大分放送
	4	TOSテレビ大分
	5	OAB大分朝日放送
宮崎	1	NHK総合·宮崎
	2	NHK教育·宮崎
	6	MRT宮崎放送
	3	UMKテレビ宮崎
鹿児島	3	NHK総合·鹿児島
	2	NHK教育·鹿児島
	1	MBC南日本放送
	8	KTS鹿児島テレビ
	5	KKB鹿児島放送
	4	KYT鹿児島読売TV
沖縄	1	NHK総合·那覇
	2	NHK教育·那覇
	3	RBCテレビ
	5	QAB琉球朝日放送
	8	沖縄テレビ(OTV)

故障かな?と思ったら

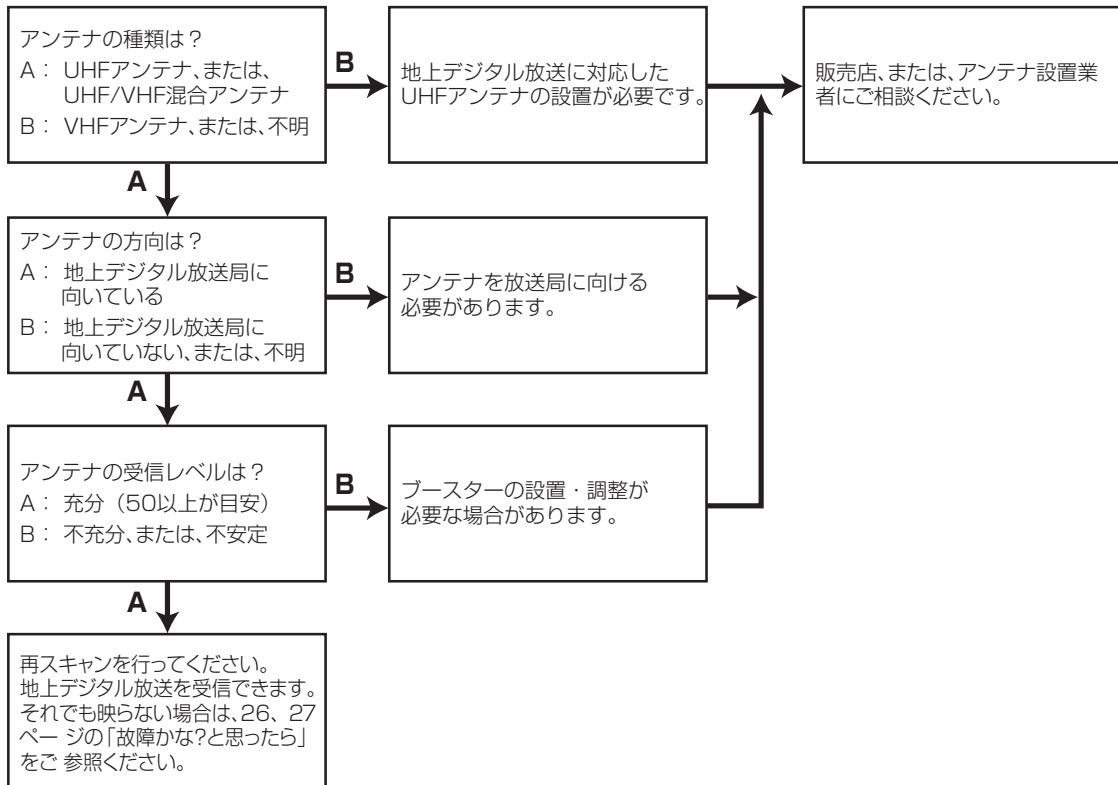
使用方法を間違えると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
修理を依頼される前に、下の表でチェックしてください。

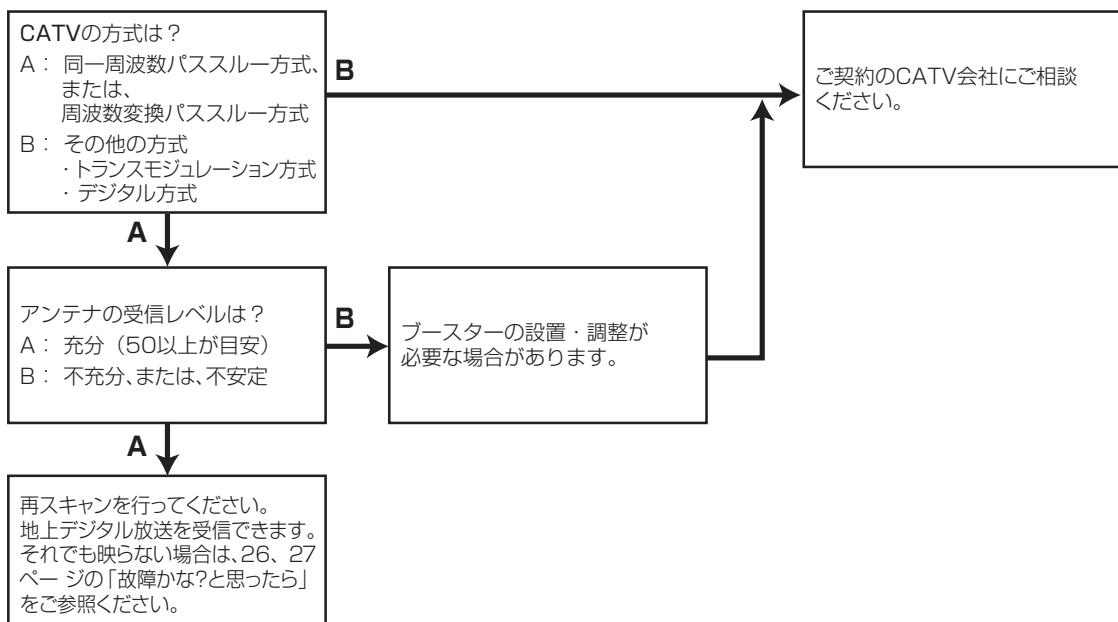
症　状	主　な　原　因	チ　ェ　ッ　ク　項　目	参照ページ
電源が入らない。	① 電源プラグが抜けている。	① コンセントにしっかり差し込んでください。	9
電源が入っているのに操作ができない。	① 強い静電気や落雷などによる異常な電源電圧の変化などにより、本機が正常に動作しなくなる場合があります。	① 電源コードを一度コンセントから抜き、あらためてコンセントに差し込み、電源を入れてください。	9
突然電源が切れる。	① 電源を自動的にきる機能が働いている。	① オートシャットオフを「オフ」に変更して下さい。	21
音声は出るが画像がでない。	①「コントラスト」「ブライトネス」の調整が悪い。 ② データーを読み込んでいる。 ③ UHF アンテナが地上デジタル放送の送信局に向いていない。または、受信感度の数値が低い。	①「コントラスト」「ブライトネス」の調整をしてください。 ② データーの読み込みが終わるまでしばらくお待ちください。 ③ アンテナの位置・角度を調整して、アンテナレベルを 50 以上の値になるようにしてください。受信状態によっては、デジタル対応のブースターが必要な場合があります。	17 – 19
画像が映らない。	① 異なる外部入力モードになっている。 ② UHF アンテナが地上デジタル放送の送信局に向いていない。または、受信感度の数値が低い。	① 入力切換ボタンを押してお望みのモードにしてください。 ② アンテナの位置・角度を調整して、アンテナレベルを 50 以上の値になるようにしてください。受信状態によっては、デジタル対応のブースターが必要な場合があります。	23 19
画像の色や色合いが悪い。	①「色」「色合い」の調整がずれている。	①「色」「色合い」の調整をしてください。	17
画面にブロックノイズが出る。	① 他のテレビや、ラジオ・ビデオパソコン・テレビゲーム・オーディオ機器などから妨害を受けている。	① 妨害を受けているものから離してください。	–
画像がなめらかに動かない。	① 受信した信号がビデオ素材で製作されている。	① シネマモードを「ビデオ」に変更してください。	20
画像は出るが、音声がでない。	① 音量が最小になっている。 ② リモコンのミュートボタンを押している。 ③ 音声ケーブルが接続されていない。 ④ ヘッドホンが挿入されている。 ⑤ UHF アンテナが地上デジタル放送の送信局に向いていない。または、受信感度の数値が低い。	① 音量＋ボタンを押してください。 ② リモコンのミュートボタンを押して、ミュート状態を解除してください。 ③ ケーブルをしっかり接続してください。 ④ 側面のヘッドホン端子からヘッドホンを抜いてください。 ⑤ アンテナの位置・角度を調整して、アンテナレベルを 50 以上の値になるようにしてください。受信状態によっては、デジタル対応のブースターが必要な場合があります。	15 15 23 15 19
音声が途切れる。	① UHF アンテナが地上デジタル放送の送信局に向いていない。または、受信感度の数値が低い。	① アンテナの位置・角度を調整して、アンテナレベルを 50 以上の値になるようにしてください。受信状態によっては、デジタル対応のブースターが必要な場合があります。	19

症　状	主　な　原　因	チ　ェ　ッ　ク　項　目	参照ページ
デジタル放送が映らない。	① B-CAS カードが正しく挿入されていない。 ② UHF アンテナが設置されていない。 ③ ご使用の地区では放送が開始されていない。 ④ アンテナ線が正しく接続されていない。 ⑤ お住まいの地域を正しく設定していない。	① B-CAS カードを正しく挿入してください。 ② UHF アンテナが立っているか確認してください。 ③ Dpa にお問い合わせください。 ④ アンテナ線を正しく接続してください。 ⑤ チャンネル設定を行なってください。	12 11 7 11 18
チャンネルが受信できない。	① アンテナをさえぎる障害がある。 ② UHF アンテナが地上デジタル放送の送信局に向いていない。または、受信感度の数値が低い。 ③ ケーブルテレビの送信方式が異なる。 ④ 契約していない有料放送である。	① 障害が無いように、アンテナ位置を調整してください。 ② アンテナの位置・角度を調整して、アンテナレベルを 50 以上の値になるようにしてください。受信状態によっては、デジタル対応のブースターが必要な場合があります。 ③ ケーブルテレビ放送会社に、送信方式を確認してください。（本機が対応しているのはパススルー方式のみです。） ④ 有料放送会社と契約してください。	－ 19 6 －
地上デジタル放送の放送局のマークが表示されない。	① 放送局のマークを表示するまでには時間がかかることがあります。	① 地上デジタル放送をしばらく視聴すると、マークが表示されます。	－
画面が止まる。	① アンテナをさえぎる障害がある。 ② UHF アンテナが地上デジタル放送の送信局に向いていない。または、受信感度の数値が低い。 ③ アンテナおよびアンテナ線は専用のものを使用していない。	① 障害物が無いように、アンテナ位置を調整してください。 ② アンテナの位置・角度を調整して、アンテナレベルを 50 以上の値になるようにしてください。受信状態によっては、デジタル対応のブースターが必要な場合があります。 ③ 専用のアンテナとアンテナ線を使用してください。	－ 19 11
地上デジタルなのに画質が悪い。	① 地上デジタル放送では番組内容によりＳＤ放送（一般画質放送）とＨＤ放送（ハイビジョン放送）があり、ＳＤ放送の場合はＨＤ放送と比べ画質が落ちます。	① 放送の内容によるもので故障では有りません。	7
デジタル放送が受信できなくなった。	① ソフトウェアのダウンロードをした。	① ソフトウェアのダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷状態時の設定値に戻る場合があります。再度設定のやり直しをして下さい。	22
リモコンで操作できない。	① 電池の＋－が逆になっている。 ② 電池が消耗している。 ③ リモコンが本体の受光部に向いていない。	① ＋－を正しく入れてください。 ② 2 本とも新しいものと交換してください。 ③ リモコンを正しく向けてお使いください。	10 10 10

- 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズが入った場合などに誤動作を起こすことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、あらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。
- 画面が映っている状態でコンセントを抜かないでください。お客様が設定したデータが消えてしまうことがあったり、製品の故障の原因となる場合があります。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
- 室温や湿度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮することで“ビシッ”と音がする場合がありますが、故障ではありません。
- 地上デジタル放送は、地上アナログ放送に比べて数秒遅れて放送されますが、故障ではありません。

エラー表示一覧表

代表的なエラーについて説明します。

エラー表示	エラーコード	発生要因	チェック項目
放送チャンネルでないため視聴できません	E200	・通信など通常の放送形態でないチャンネルを選局した。 ・ホテルなどで特定の視聴者向けのサービスとして放送しているチャンネルを選局した。	・通常の放送チャンネルを選局してください。
信号レベルが低下しています	E201	・受信レベルが低下している。	・受信レベルが一時的に低下している場合は、受信レベルが回復するまでしばらくお待ち下さい。 ・常時表示が出る場合は受信レベルが低いことが考えられ、11、19ページを再度ご確認頂き、アンテナ設置業者等にご相談ください。
受信できません	E202	・適合したアンテナでない。 ・雨や雷、雪などの気象条件によって一時的に受信できない。 ・アンテナ線がはずれたり、切れたりしている。 ・アンテナの設定値が合っていない。 ・アンテナの方向ずれや故障。	・放送に適合したデジタル放送用アンテナであることをご確認ください。 ・アンテナの接続や設定が合っているかご確認ください。 ・アンテナ線をご確認ください ※選局しているチャンネルでの放送が休止中の場合も表示することがあります。
現在放送されていません	E203	・選局したチャンネルでの放送が休止中。 ・放送が終了している。	・番組表などで放送時間をご確認ください。 ・放送中のチャンネルを選局してください。 ※雨や雷、雪などの気象条件によって一時的に受信できない場合も表示することがあります。
このチャンネルはありません	E204	・表示するチャンネルがまったくないため。	・表示できるチャンネルを選んでください。
このチャンネルは受信できません	E210	・部分受信サービスを選局したため。	・本機は対応していないので受信できません。
B-CASカードを正しくセットしてください	0800	・B-CASカードが挿入されていない、または正しく挿入されていない。	・B-CASカードを抜き差ししてみてください。 ・B-CASカードが正しく挿入されているかご確認ください。
B-CASカードに不具合があります。カスタマーセンターにお問い合わせください	A1FF	・使用できないB-CASカードを挿入している。	・同梱のB-CASカードを挿入してください。
ご利用できないB-CASカードです。カスタマーセンターにお問い合わせください	A102	・使用できないB-CASカードを挿入している。	・同梱のB-CASカードを挿入してください。

エラー表示	エラーコード	発生要因	チェック項目
このICカードには必要な情報がありません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください	A103	・このICカードは無効です。	・同梱のB-CASカードを挿入してください。
このチャンネルはご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください	8901 8501 8301	・契約されていないチャンネルを選局しています。	・ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡して契約してください。
契約期間が切れています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください	8902 8502 8302	・契約期限が過ぎているチャンネルを選局しています。	・ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡して再契約してください。
このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください	8903 8503 8303	・選んだチャンネル（番組）の視聴地域が限定されているため、視聴できない。	・詳しくはご覧のチャンネルのカスタマーセンターにご連絡ください。
ICカードの交換が必要です。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください	6400 6581	・B-CASカードが故障している、または交換の必要がある。	・カードを抜き差ししてみてください。 ・それでも正常にならない場合は、カードに記載されているB-CASカスタマーセンターにお問い合わせください。
このICカードは使用できません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください	A104 A105 A106 A107	・B-CASカードが登録されていない。	・B-CASカードの登録をしてください。カードの説明紙に記載されているB-CASカスタマーセンターにお問い合わせください。

地上デジタル放送が受信できないときは

地上デジタル放送が受信できない場合は、下記のフローチャートにしたがってお確かめください。

アンテナで受信する場合：

CATV で受信する場合：

- 本機は BS デジタルチューナーおよび 110 度 CS デジタルチューナーを内蔵していません。
- ご使用のアンテナについては、販売店、またはアンテナ設置業者にご相談ください。
- 受信障害のある環境では、放送エリア内でも受信できないことがあります。
- マンションなどの集合住宅の場合は、管理会社、または管理組合にご相談ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される前に26、27ページの「故障かな？と思ったら」をもう一度お読みください。
本製品についてのアフターサービスは、お買い上げの販売店または、サービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。

■保証書（別に添付してあります。）
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入を確かめて、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みの後、大切に保存してください。製造番号は品質管理上重要なものです。保証書と製品本体後面の製造番号をお確かめください。

■保証期間はご購入日から1年間です。

■修理サービスについて
この取扱説明書の「故障かな？と思ったら」に従って調べていただき、直らないときには、必ず電源プラグを抜いてから、後の処理をしてください。

- 保証期間中は保証書の規定に従ってお買い上げの販売店、またはドゥイングサービスセンターが修理をさせていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼されるときにご連絡いただきたい内容
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日・お買い上げの販売店名
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

■補修用性能部品の最低保有期間
本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打ち切り後8年間です。

■アフターサービス等について、おわかりにならないとき
アフターサービスのお問い合わせは、お買い上げの販売店、またはドゥイングサービスセンター（裏表紙に記載）窓口へお問い合わせください。

家電品
愛情点検明るい暮らし

長年ご使用のテレビの点検を！	
こんな症状はありませんか	・電源が入りにくい ・映像や音が出ない ・煙が出たり、異常な臭いや音がする ・水や異物が入った ・音は出るが映像がでない ・その他の異常や故障がある
上記のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ずお買い上げの販売店に点検(有償)をご相談ください。	

J-Moss グリーンマークとは
特定の化学物質の含有率が基準値以下であることを示すマークです。
含有する化学物質については、下記のウェブサイトをご覧ください。
http://www.orion-electric.co.jp/jp/products/index.html

仕様

テレビ部	機種名	DS16-11B	DS19-11B	DS22-11B
	受信機型サイズ	16V型	19V型	22V型
	消費電力	24W (100V 50/60Hz)	27W (100V 50/60Hz)	31W (100V 50/60Hz)
	待機時消費電力	0.2W(電源ボタン「切」時、クイックスタートオフ時)		
	区分名	DI	DK	DK
	年間消費電力量	31kWh/年 (バックライト「標準」時)	35kWh/年 (バックライト「標準」時)	47kWh/年 (バックライト「標準」時)
	外形寸法	30.5(高さ) × 40.2(幅) × 17.4(奥行)cm	33.7(高さ) × 46.5(幅) × 17.4(奥行)cm	37.4(高さ) × 52.8(幅) × 17.4(奥行)cm
	質量	約2.5kg	約2.9kg	約4.2kg
	映像入力端子	1.0Vp-p 75 Ω (RCAピンジャック)		
	音声入力端子	-8dBm 50k Ω (RCAピンジャック) × 2		
	許容動作温度	(動作時) 5℃～40℃ (保存時) -20℃～60℃		
	許容相対湿度	80%以下		
	液晶画面	画素数:水平1366 ×垂直768 ピクセル		
	受信チャンネル	地上デジタル:VHF1～12/UHF13～62/CATV C13～C63		
	音声実用最大出力	1.5W + 1.5W		
	スピーカー	2.5 × 6.9 cm, 8 Ω × 2(楕円)		
	ヘッドホンジャック	3.5Φmmジャック		
	アンテナ入力	U/V混合 F型コネクター75 Ω		
リモコン	電源	DC3V(単4乾電池×2)		
	質量	約84g		
	リモコン操作距離	約5m(ただし直進)		
	型番	RC-SQ		
付属品	リモコン×1、単4乾電池×2、電源コード×1、mini B-CASカード×1、B-CASカードカバー×1、B-CASカードカバー固定用ネジ×1、本体スタンド×1、スタンド固定用ネジ×2			

ディスプレイの型は画面寸法を表すものではなく、有効画面の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。

年間消費電力とは： 省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。

区分名とは： 省エネルギー法では、テレビの画素数、表示素子、動画表示及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。その区分名称となります。

この取扱説明書は、DS16-11B、DS19-11B、DS22-11Bで共用となっています。
記載しているイラストはDS19-11Bのものです。
写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張・省略・合成をしています。
実物とは多少異なりますのでご了承ください。
外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
本機をご使用できるのは日本国内のみで、外国では使用できません。
This unit can not be used in foreign country as designed for Japan.

株式会社ドゥイング　福井AVサービス
〒915-0801　福井県越前市家久町41-1
☎ (0778)24-2839
FAX (0778)24-2611

J3BV0101A SH 10/06 K

Printed in Thailand